

令和3年度 丹後広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
1	<p>住み続けることができる安心安全な地域づくりを進めます。</p>	<p><u>地域全体で子ども・子育てにやさしい風土づくりやソフト・ハード両面からの防災・減災対策に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を進め、住み続けることができる安心安全な地域づくりを推進します。</u></p> <p>① <u>地域全体での子ども・子育てにやさしい風土づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 丹後地域の子ども・子育て支援団体、商工業団体等の参画を得て設立した「きょうと子育て環境日本一 丹後地域サミット」により、子ども・子育てにやさしい風土づくりの意識高揚を図るとともに、企業WG、子育て支援WGを開催して課題解決に向けた具体的方策について検討・推進 ○ 子ども・子育て支援団体や企業と連携した研修会の開催とともに、子育て家庭向けおでかけ支援サイト「まもっぷ」の協賛店舗拡大と連動したマップ作成等により、子ども・子育てにやさしいまちづくりを推進 <p style="text-align: right;">＜目標：子育て支援研修会・企業関係セミナー開催 4回＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 郷土への誇りと愛着を醸成し若者の地元定着を促進するため、小中学生を対象に丹後の基幹産業である織物・機械金属業を中心とした体験学習等を丹後・知恵のものづくりパーク等で実施するとともに、企業等と連携した出前講座を実施 <p style="text-align: right;">＜目標：体験学習、見学受入実施数 10校（R2：6校） 出前講座実施数 20講座（R2：3講座）＞</p> <p>② <u>ソフト・ハード両面からの災害に強い安全な地域づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山地荒廃に起因する土砂流出を伴う災害を防止するため、山林から海まで水系一貫となる土砂災害防止対策を推進 <p style="text-align: right;">＜目標：①河川浚渫 13河川、②砂防 5箇所、③急傾斜 6箇所、④地すべり 1箇所、⑤森林整備（間伐等） 49ha、⑥治山事業 9箇所（R2 ①11河川、②5箇所、③6箇所、④1箇所、⑤45.2ha、⑥8箇所）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国道 178 号の強靱化のための取組を推進 ○ 各市町等関係機関と連携し、災害時に危険な地域の水害等避難行動タイムラインの作成を加速化する

令和3年度 丹後広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
		<p>とともに、自主防災組織等の防災リーダーの育成や訓練等を支援 <目標：タイムライン作成ワークショップの開催 20回、防災リーダー養成者数 170人（R2：130人養成）></p> <p>③ 管内市町や地域団体との協働による丹後の美しい海づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域団体・事業者等と協働で策定した「天橋立エリア」海面利用ルールの普及を進め、水上オートバイの迷惑行為防止対策などマリンレジャーの安心・安全確保の取組を推進 <目標：啓発パトロール 3回> ○ 阿蘇海環境づくり協働会議により、阿蘇海の環境改善に向けた地域住民への意識啓発や大学生ボランティアの協力によるカキ殻回収等を実施 <p>④ 新型コロナウイルス感染症対策や健康寿命延伸の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢・障害者施設を対象とした感染症対策の研修会の開催や市町による新型コロナウイルスワクチン接種の支援等により感染予防対策を推進 ○ 府立医科大学附属北部医療センターが地域における中核病院としての役割を果たすために必要な医療体制について検討に着手 ○ 丹後地域の死因第一位であるがん及び糖尿病や高血圧を中心とした生活習慣病の対策のため、市町と連携による研修会開催など、早期発見・早期治療・重症化予防の取組を実施

令和3年度 丹後広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
2	<p>稼ぐ力の強化による産業振興を図ります。</p>	<p><u>コロナ禍からの地域経済の回復に向け、海の京都DMO等と連携し、丹後地域への観光誘致や産業振興など地域の稼ぐ力の強化を推進します。</u></p> <p>① <u>海の京都DMOとの連携によるWITH・POSTコロナ時代に対応した観光誘致や観光素材の魅力向上</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海の京都DMOとの連携による広域周遊観光の充実や文化観光コンテンツの充実により、丹後地域への誘客を促進 ○ 「eバイク」の充電ステーション等の拡大・充実や「eバイク」活用の観光コンテンツ造成支援により、WITHコロナ・POSTコロナ時代に対応した周遊・滞在観光を海の京都DMOと連携して推進 ＜目標：新たなeバイク活用拠点の整備 5箇所（R2：8箇所）＞ ○ 「リモートガイド」などオンラインツールを活用し、山陰海岸ジオパークなど地域資源を活かした観光コンテンツを造成 ○ 「世界遺産」登録を目指す天橋立の魅力向上のため、府民などの協働による松並木保全、海岸清掃などの環境改善活動を推進するとともに、一般府道天の橋立線の無電柱化を推進 <p>② <u>丹後織物や機械金属業など地域産業の振興</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 丹後織物・西陣織・京友禅の産地間連携の将来ビジョンの策定等に向けた調査検討に着手 ○ 丹後織物の総合的な発信と国内外のバイヤーとのマッチングなどを行う「TANGO OPEN CENTER」の開設に向け、織物シミュレーション・自動翻訳システムの構築や試作開発等を支援 ○ JETRO等と連携したマーケットニーズ調査結果に基づいた販路開拓事業の支援 ○ 機械金属業等の人材育成、技術力向上などの研修やAI・IoTを活用した生産性改善の取組を支援 ＜目標：研修・セミナー実施回数 40講座（R2：40講座）＞

令和3年度 丹後広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
		<p>③ 丹後「いちおし食材」のブランディングなど丹後の食の魅力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業と連携した地域の「いちおし食材」を活用した新メニューや加工商品の開発を支援 <div style="text-align: right;"><目標：新メニュー、加工商品の開発支援 5件></div> ○ 丹後いちおし食材・商品等の販路拡大、魅力発信のため、京都市内百貨店等で「丹後いちおし食材フェア」等の実施 ○ 旅館・ホテル・飲食店に丹後の農産物の利用促進のためのPRイベントやオンライン活用などによるプロモーションを展開 ○ 豊富な農産物や果樹等の生まれる背景に触れ、農林水産物の魅力を学び、体験して理解を深める「丹後いちおし食材魅力探検ツアー（仮称）」の開催 ○ 丹後地域へのリピーターの確保のためSNSを活用した「旬の食材店&農産物直売所スタンプラリー」を実施 <div style="text-align: right;"><目標：PRイベントなど「いちおし食材」のプロモーション 10件></div> <p>④ 山陰近畿自動車道など地域産業を支える基盤整備の促進・推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大宮峰山道路の整備促進 ○ (仮称)大宮峰山ICへのアクセス道路の整備推進（国道312号大宮峰山インター線） ○ (仮称)大宮峰山ICから(仮称)網野ICまでの早期事業化を促進 ○ 網野から兵庫県境の早期のルート決定に向けた検討を推進 ○ 国道178号をはじめとする丹後半島一周道路等の整備推進

令和3年度 丹後広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
3	<p>地域を支える人材の確保・育成に取り組みます。</p>	<p><u>まちづくり支援法人として進化する「海の京都DMO」との連携によるPOSTコロナに対応した新しいくらしの創出や商工会議所・商工会等との連携による企業の人材確保力の強化など、地域を支える人材の確保・育成を推進します。</u></p> <p>① <u>POSTコロナに対応した新たな関係人口の創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「海の京都DMO」と連携し、丹後地域の課題解決や地域資源を活用した事業を公募・実施することにより、関係人口の創出を推進 <p style="text-align: right;">＜目標：関係人口創出事業 10件（R2：6件）＞</p> <p>② <u>移住・定住の推進による地域の担い手の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「チーム丹後」による空家情報等の共有を図るとともに、移住者受入のための地域提案書の作成など、移住者のスムーズな受入れ体制強化を支援 ○ 移住希望者を対象に人・景観等をPRする「移住セミナー」や「体感ツアー」の実施 <p style="text-align: right;">＜目標：丹後管内の農山漁村地域への移住者数 260人（R2：72人（暫定値））＞</p> <p>③ <u>商工会議所・商工会等と連携による企業の人材確保力強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域産業の将来を担う人材確保のため、商工団体等関係機関と連携し、オンライン活用などの企業の人材確保力を強化するとともに、高校生や地元出身大学生等ステージに合った施策を実施 <p style="text-align: right;">＜目標：管内高校生を対象とした管内産業・企業セミナー参加者数 100人＞</p> <p style="text-align: right;">＜目標：企業向け実践型採用活動セミナー参加企業数 100社＞</p>